

誰もがつながり合う 共生のまちづくり

～条例の素案にご意見を

市では、共生社会の実現に向けた取り組みを進めるために、「(仮称)札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例」の素案を作りました。皆さんのご意見をお聞きしながら検討を進めていきますので、ぜひご意見をお寄せください。

詳細 ユニバーサル推進室 ☎211-2361



市が目指す共生社会とは

高齢者や外国人市民の増加、価値観や生活様式の多様化などの昨今の状況を踏まえ、差別や偏見がなく、誰もが互いにその個性を尊重し能力を発揮できる、多様性と包摂性^{ほうせつせい}※が強みとなる共生社会を目指しています。

※ 誰も排除せず、みんなが一緒に参加できるようにすること

4つの基本的な考え方

共生社会の実現に向けて、みんなで取り組んでいくための条例の内容を検討中です。検討に当たっては、次の4つの基本的な考え方を基にしています。

多様性を尊重したまちづくり

誰もが自分の個性を大切に
して暮らし、能力を発揮で
きるように、お互いがこれま
で以上に多様性を尊重する



包摂的なまちづくり

誰もが社会から孤立するこ
となく安心して生活できる
ように、障壁となるものを
取り除く



市・市民・事業者との協働による共創

市・市民・事業者のそれぞ
れが持つ役割を理解し合い、
あらゆる場面で連携・協働
して取り組む



未来につながる取り組みの推進

次世代を担う子どもをはじ
めとする、さまざまな世代
が参加しやすい取り組みを
続け、発展させる



皆さんの意見を募集しています

具体的な取り組み例

- ・ 学校や公園、道路などを誰もが利用しやすいように改修
- ・ 車いすを使う方などが移動しやすい経路の情報発信の充実 など

● 意見の提出方法

区役所、市役所5階ユニ
バーサル推進室、ホーム
ページなどで配布中の素
案をご覧の上、
11/29(金)(必着)まで

ホームページ



● 素案の内容をまとめたパネル展

パネルを見て、会場でも意見を提出できます。

日時 ①11/22(金)、23(祝)9時30分～17時、24(日)
9時30分～16時、②11/26(火)10～17時

会場 ①はアクセスサッポロ(白石区流通センター4、
にぎわい市場さっぽろ2024内)、②は駅前通
地下歩行空間(チ・カ・ホ)憩いの空間北1東

申込 当日直接会場へ